CONCEPT-1 スーパーハロゲンバルブ HB4 取扱説明書

この度は、本製品をお買上げ頂き誠にありがとうございます。本製品を正しく安全にご使用頂くために、この取扱説明書をよくお読みになり内容を十分ご理解された上でご使用ください。
※取扱説明書は、読み終わった後も大切に保管してください。

■注意事項

取付作業やご使用になる前に取扱説明書に書かれている注意事項を必ずご確認ください。本説明書では、注意事項の表記について下記の様に区別しております。

⚠警告	必ずお守りください。死亡や重傷に至る事故を起こす場合があります。
⚠注意	必ずお守りください。けがをしたり、物的損傷をきたす場合があります。

■バルブ使用時のご注意

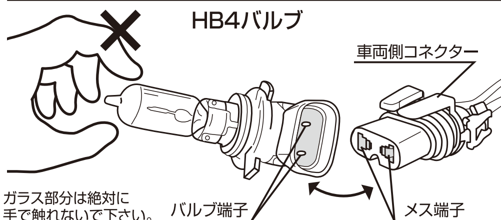
●このバルブは12V自動車用ライトHB4タイプです。故障やバルブ破裂の原因になりますので、他のタイプのバルブを使用するフォグランプやヘッドライトには絶対に取付・使用しないでください。
●お車により取付できない場合があります。事故やバルブ破裂の原因になりますので、必ず、お車に同じタイプのバルブが装着されているか確認の上、取付・使用してください。
●お車によりバルブの交換方法が異なります。お車の取扱説明書をご確認ください。
●ヘッドライトレンズ表面に接するアクセサリーは熱により変形を起こす場合がありますので、それらの取付はご遠慮ください。

■バルブ交換時のご注意

⚠警告

●バルブ内部は高圧になっていますので、バルブにキズや無理な力をかけたり落としたりしますと、バルブが破損し、飛散したガラス片によりけがをしたり失明したりする場合があります。取り扱いには充分ご注意ください。
●事故、やけど、火災の原因になりますので、バルブは必ず灯具内部で点灯させてください。
●目が痛くなったり、視力障害の原因になる場合がありますので、点灯時のライトやバルブは近くで直視しないでください。
●過って飲み込んだり、割れてけがの原因になる事がありますので、幼児の手の届く場所には置かないようにしてください。
●バルブを交換する時は、見通しの良い広く平らな場所で行ってください。お車は必ずエンジンを切り、消灯をご確認の上ギヤをPかNに入れてから作業に入ってください。
●交換作業は、点灯中や消灯直後は避けてください。バルブ、ライトの熱が充分さめている事をご確認の上行ってください。
●バルブのガラス部分を手で触れたり、油脂などの汚れを付けたまま取り付けますと、バルブ切れを起こしたり、時には破裂したりする場合があります。手で触れたり汚れがついたりした場合は、薬用アルコールでふき取ってください。
●交換後のバルブは絶対に割らないでください。バルブ内部が高圧になっていますので、過ってバルブが割れますと、飛散したガラス片によりけがをしたり失明したりする場合があります。

■バルブ取外し・取付時のご注意



●コネクターを取り外すときは、ひねらずに真っ直ぐに引き抜いてください。
●ロック付コネクターの場合は必ずロックを押しながら引き抜いてください。
●発熱によりコネクターが溶けてしまう場合がありますので、端子が緩んだ状態でのご使用はお止めください。

⚠注意

●バルブを取り外す時に車両側のコネクターのメス端子が広がる時があります。その状態で取り付けますと、接触不良により光量の低下や発熱でコネクターを溶かしてしまう場合があります。ゆるい時は細めのマイナスドライバーで端子を狭めてください。ロック付コネクターの場合は、深く入りすぎて緩みが出てしまいますのでご注意ください。
●バルブの破損、灯具やコネクターの損傷の原因となりますので、1つのランプユニット内でハイビーム、ロービームを同時に点灯させることは絶対にお止めください。
●バッテリー上がりの原因になりますので、停車時は、アイドリング中でも不必要なライトの連続点灯はお止めください。
●バルブが加熱破裂する事がありますので、ガラス表面やその他に塗料を塗らないでください。
●バルブの不確実な接続は、端子切れやバルブ切れの原因になります。交換時は車両側コネクター及びバルブ金属部を持って、真っ直ぐ確実に行ってください。
●ライトユニットの組立時、カバーコネクターの取付が不充分ですと、レンズのくもりや故障の原因になりますのでご注意ください。
●端子の接触不良やコネクターが溶けて破損する原因になりますので、バルブ端子全体が車両側コネクターに接続するように差し込んでください。
●バルブ交換後は、必ず点灯するかどうかの確認を行ってください。
●バルブを廃棄する時は、危険物扱いで各自治体の廃棄方法に従ってください。

発売元 カーライフ＆レジャー用品 WAKAJI ワ・カ・ジ
和歌山自動車株式会社
和歌山市秋葉町2番11号
Tel.073-445-0180(代)

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。